

国土造りプロジェクト構想 4

～安全・快適で豊かな国土造りのために～

【大都市の都心辺縁部における駅まち空間再構築】

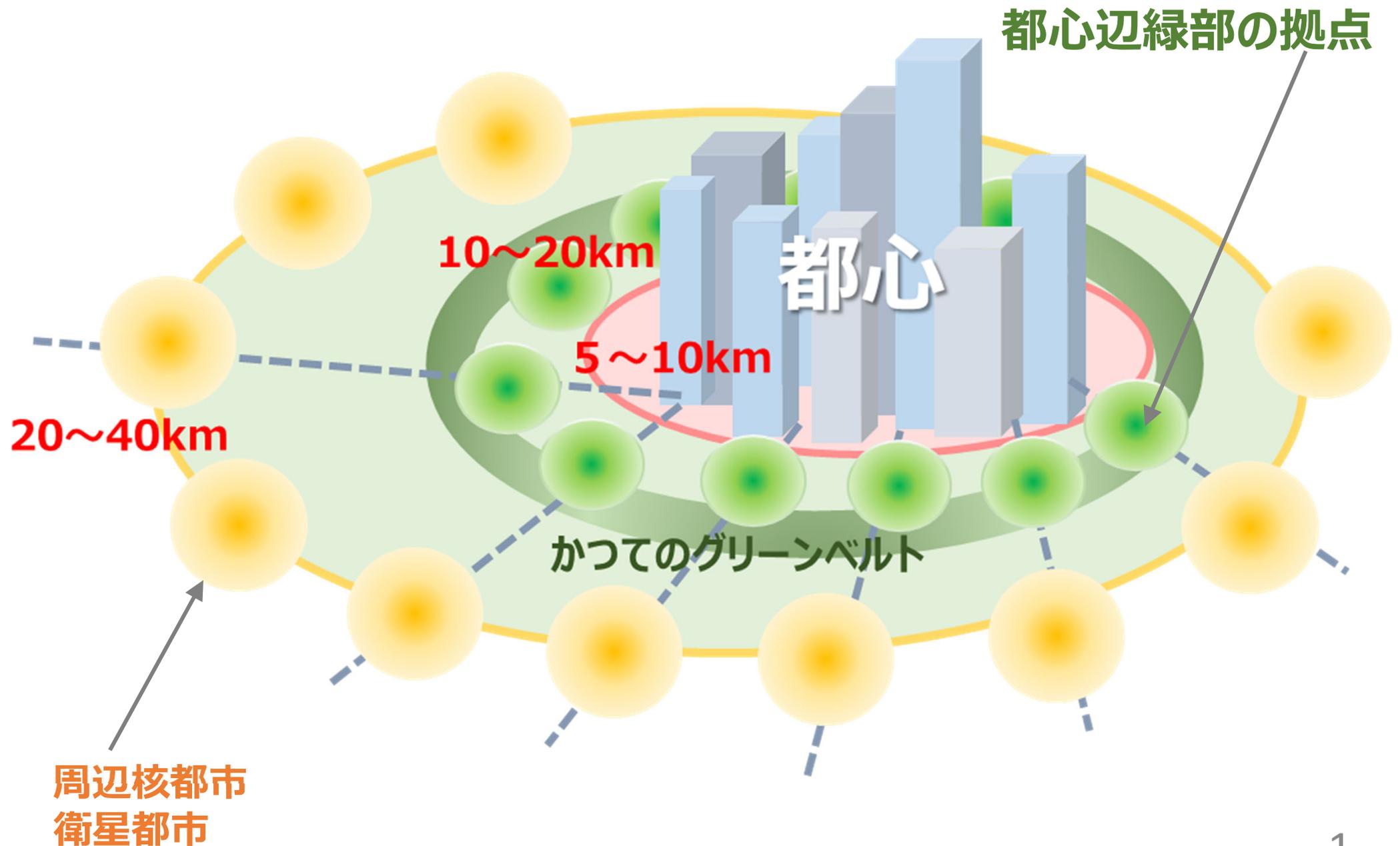
～東京・大阪から都市の価値創造を実現する駅まちリノベーションを！～



2022年3月

一般社団法人 日本プロジェクト産業協議会 (JAPIC)
国土・未来プロジェクト研究会

大都市の「都心辺縁部」とは



東京の都心辺縁部における拠点駅



大阪の都心辺縁部における拠点駅



都心辺縁部 拠点駅の駅まち空間の課題



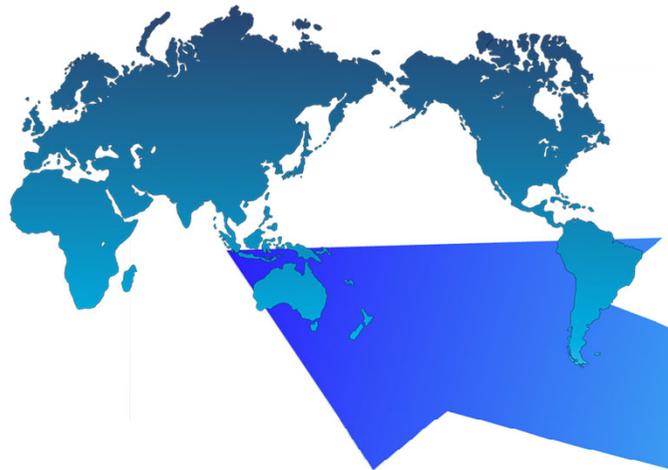
都心辺縁部 拠点駅の駅まち空間の課題



東京や大阪の国際競争力向上のためには 「都心辺縁部の魅力向上」が不可欠

“職住遊融合・価値創造エリア”への転換

“人を惹きつける駅まち空間”として再構築が必要



周辺核都市

- 住居中心のベッドタウン
- 業務核都市機能
- + サテライトオフィス・テレワーク機能強化

都心辺縁部



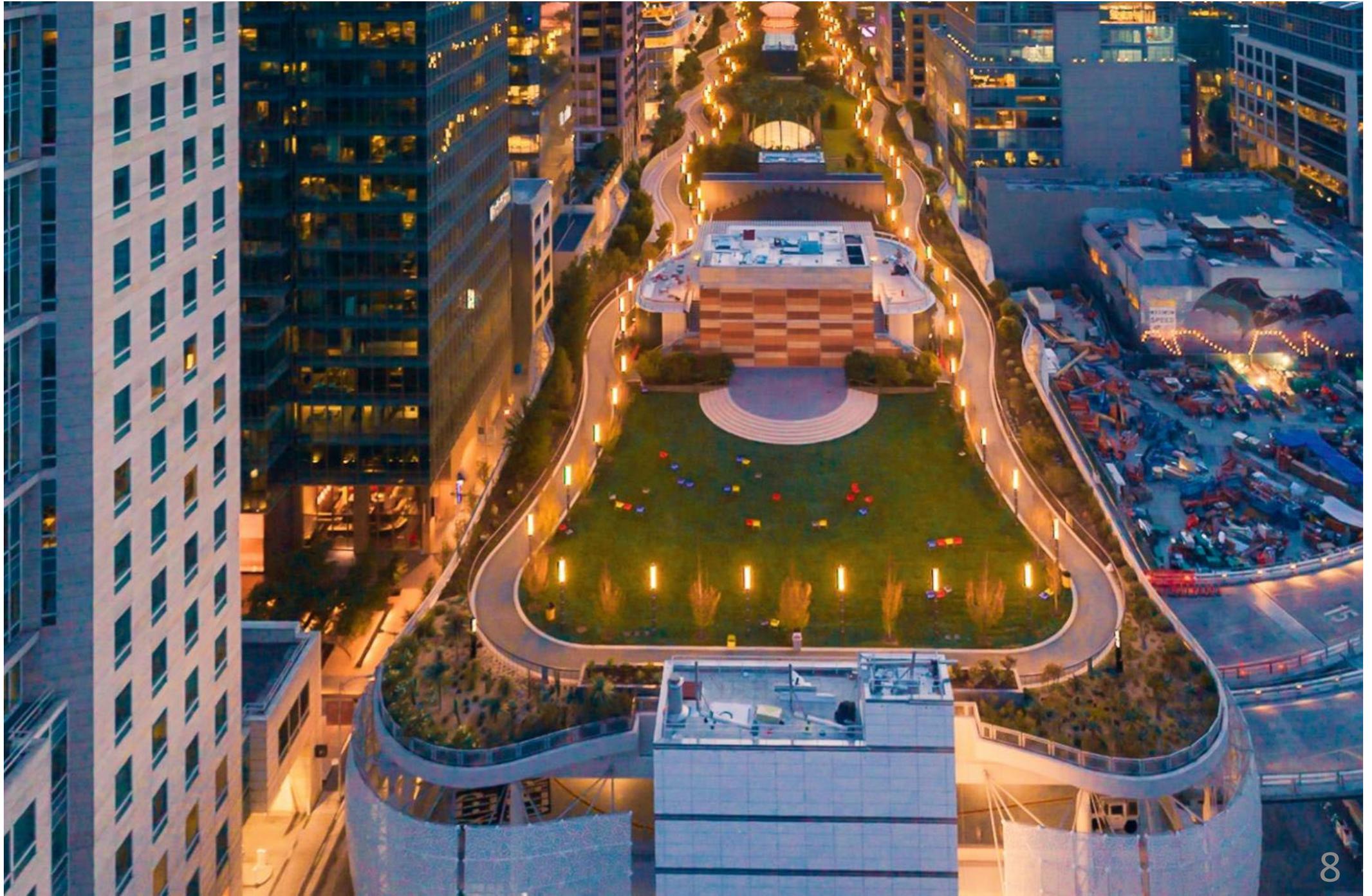
- 都心への高アクセス
- 商業・生活の混在
- まちのゆとりと暮らしの快適性
- + 価値創造を促す最先端技術に支えられた職住遊融合環境
- 世界とのリアル&バーチャルでの高いアクセス性

都心部



- 高密度・高効率
ビジネス集積地
- + 再開発による切れ目
ない進化

これからの大都市都心辺縁部のあるべき姿



自由が丘のまちの魅力



自由が丘のまちの魅力



自由が丘のまちの魅力



自由が丘のまちの課題

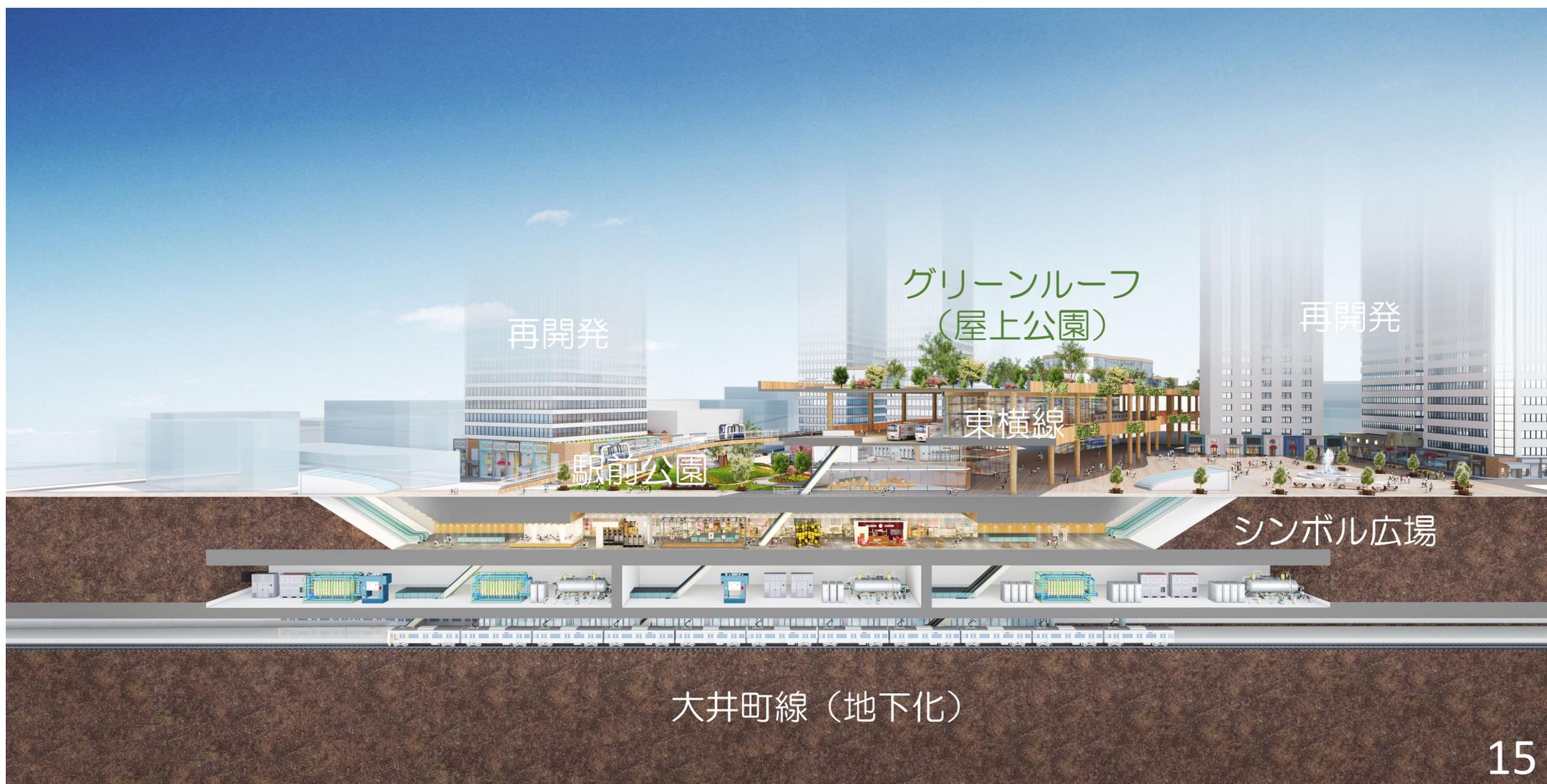


自由が丘のまちの課題



新たな駅まち空間再構築の方向性

- ・自由が丘のまちの歴史文化を継承した世界一住みたくなるまち
- ・重層・立体的で緑あふれるウォーカブルな駅まち空間の形成
- ・職住遊の機能の導入によってクリエイティブ人材を集める



グリーンでウォーカブルなまちづくり

② まちの魅力向上のための駅前ウォーカブルエリアの強化

トランジット駅前広場
路面店と貫通通路をつなぎ
駅とまちの賑わいと回遊性を創出

③ 多様な人材が交流するクリエイティブタウンの形成

周辺再開発と連携し
立体的・重層的駅まち空間・
多様な施設導入

シンボル広場

自由が丘駅

トランジット広場

グリーンルーフ
(屋上公園)

駅前公園

① 駅前パブリック空間の 拡充と緑の立体化

グリーンルーフ (屋上公園)
駅前公園など

地下に大井町線

人にやさしい安全安心なまち

④人にやさしい 交通計画

鉄道立体化による踏切解消、
安全性向上
(地下) 駐車場ネットワーク
駅周辺の車両進入規制や
速度規制ゾーンの検討

⑤カーボンゼロ

屋上緑化・太陽光パネル
・水素インフラ

⑥レジリエンス

エネルギープラント
雨水貯留槽整備での
防災力向上



常に新陳代謝するまち トランスフォーメーション・フィールド 自由が丘

グリーンルーフ
(屋上公園)

自由が丘駅

駅前公園

新しいモビリティ

地下に大井町線

ケーススタディ：十三駅

新大阪駅周辺地域

【複合交流・ゲートウェイゾーン】

- ・複合交流・ゲートウェイ機能
- ・インキュベーション&イノベーション機能
- ・水文化・環境クリエイト機能

十三地区

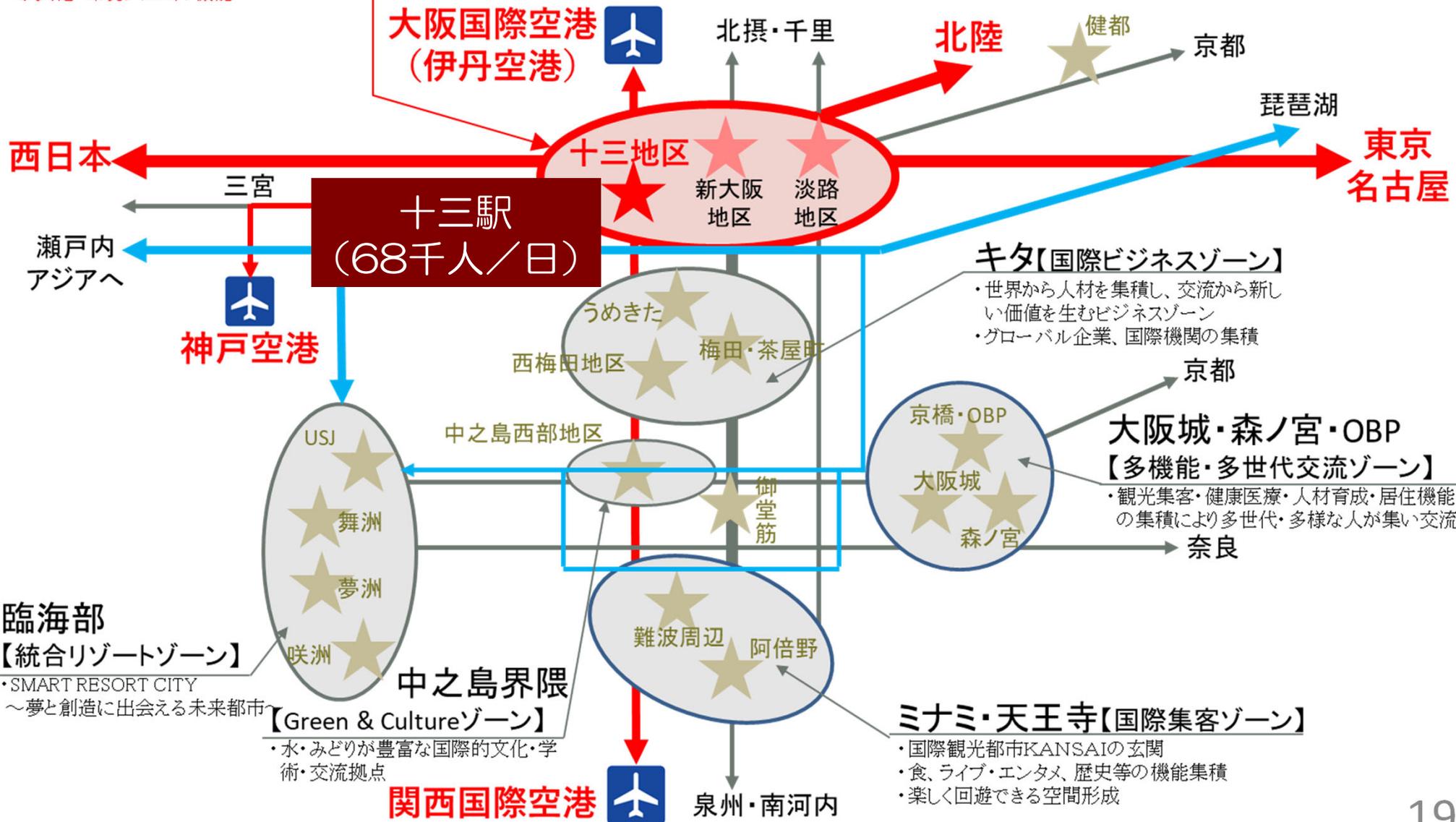
- ・3空港アクセス、淀川流域のコア
- ・新大阪に集中する交通の分散と機能分担
- ・インキュベーション・イノベーション支援
- ・水文化・食文化を活かしたレジャー拠点形成

新大阪地区

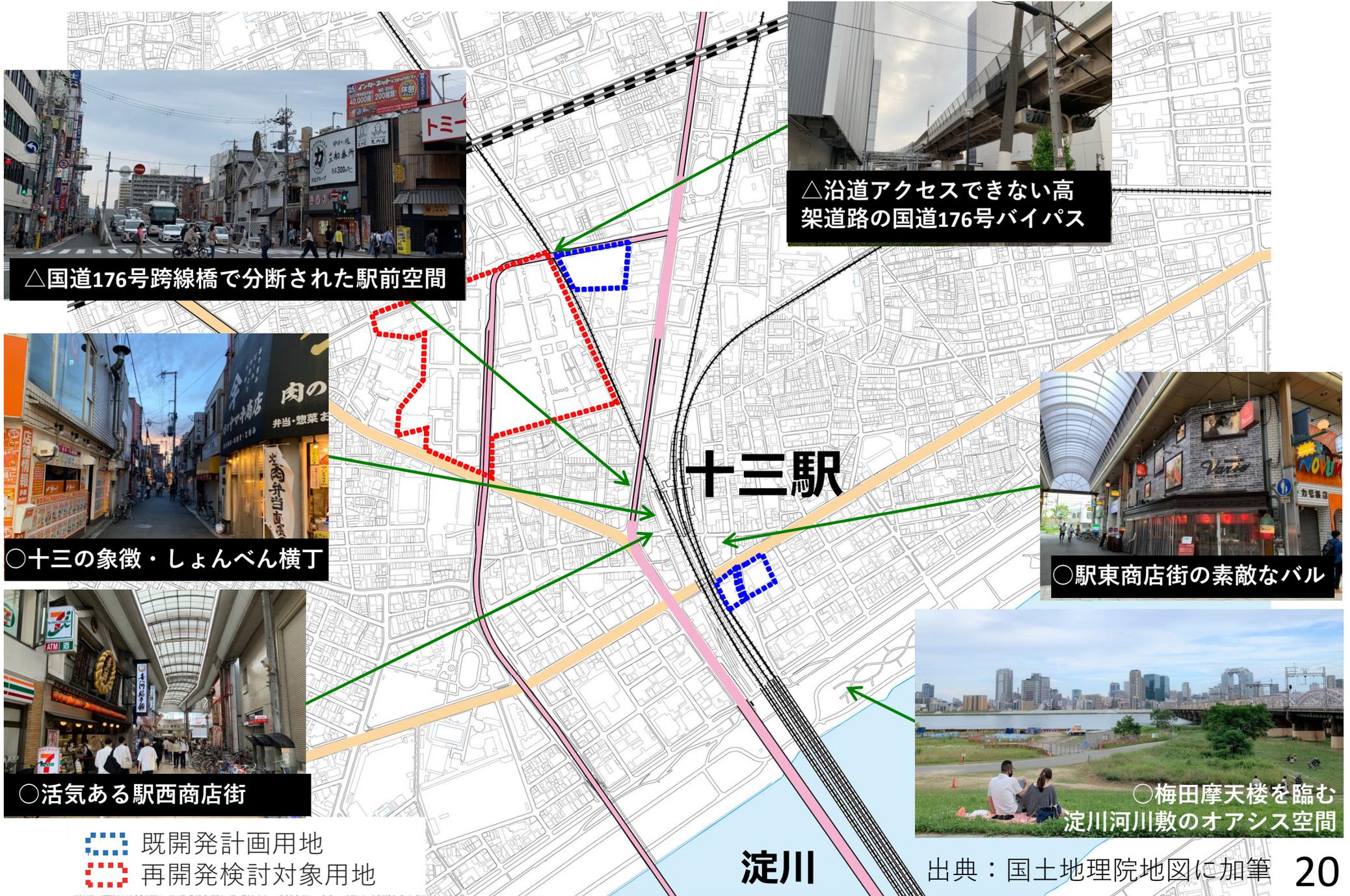
- ・関西ゲートウェイ機能(リニア、新幹線)
- ・ハイエンドな未来型グローバル交流拠点(商業・業務・宿泊・交流施設、ICTの活用等)

淡路地区

- ・水文化・歴史資源を活用した観光ルート支援
- ・大規模公共用地を活用した新たな都市機能形成



十三駅周辺の現状



△国道176号跨線橋で分断された駅前空間



△沿道アクセスできない高架道路の国道176号バイパス



○十三の象徴・しょんべん横丁



○駅東商店街の素敵なバル



○活気ある駅西商店街

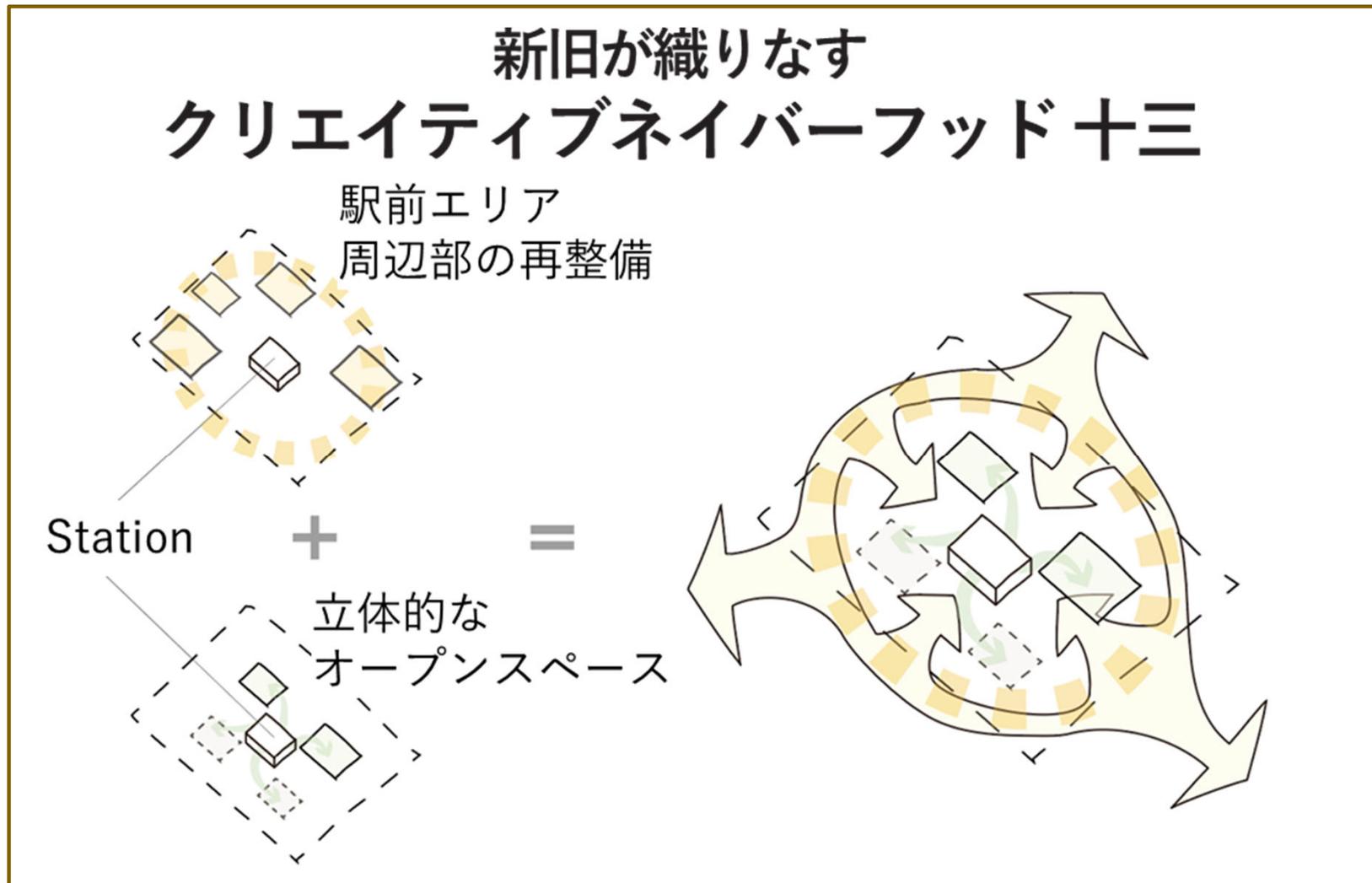


○梅田摩天楼を臨む淀川河川敷のオアシス空間

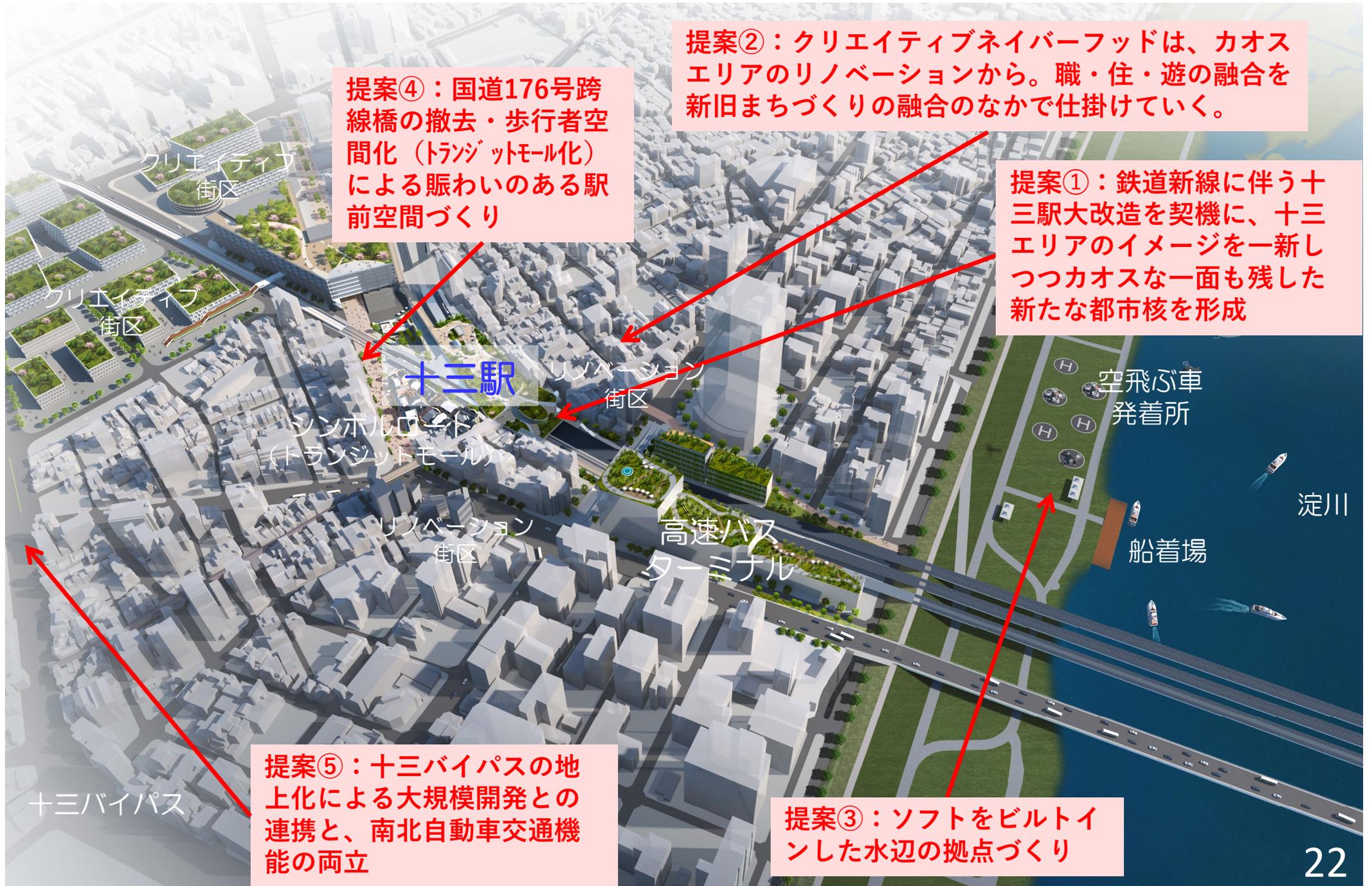
- 既開発計画用地
- 再開発検討対象用地

十三の駅まち空間再構築のねらい

- 「カオス文化」と「新しい街」の融合によるイノベーションの創発
- 交通ハブ機能の強化、地域分断の解消
- 豊かな緑と水環境の創出、オープンスペースの拡充



十三駅まち空間の将来イメージ



新旧が織りなす

クリエイティブネイバーフッド十三



淀川対岸 梅田の高層ビル群

淀川

バスタ

提案⑥：立体化する歩行者動線を、都市空間の変化と新たな都市の人格づくりに活用

屋上公園

十三駅

サンクンガーデン

なにわ筋線
(地下)

しょうべん横丁

シンボルロード
(トランジットモール)

阪急神戸線
(地上)

世界に誇れる駅まち空間の気運醸成を！



【大都市の都心辺縁部における駅まち空間再構築】 検討者名簿

※敬称略

■チームリーダー

乾 靖 ((株)竹中工務店 まちづくり戦略室 専門役)

■メンバー

(50音順)

石崎 晶子 (パシフィックコンサルタンツ(株))

経営戦略室 チーフプロジェクトマネージャー)

河合 康之 ((株)三菱地所設計 エグゼクティブアドバイザー)

佐々木 雅幸 (東急建設(株) 常務執行役員 土木事業本部副本部長)

清水 雄 ((株)オオバ 常務取締役執行役員 営業本部長)

白水 靖郎 (中央復建コンサルタンツ(株) 常務取締役 経営企画本部長)

長澤 光太郎 ((株)三菱総合研究所 専務執行役員 シンクタンク部門長)

村尾 公一 (東京都市大学 特任教授)